

ヘルペス

NO、28



疲れてくると唇にプクッと水ぶくれのようなものが出来ることはありませんか？“**熱の華**”などと呼ばれていますがこれが「**単純ヘルペス**」といいます。

◆ヘルペスは「**帯状ヘルペス**」と「**単純ヘルペス**」に分類されますが、どちらも**ヘルペスウイルス**の感染によって起こる病気です。

◆ヘルペスウイルスは、**脊髄の神経**に潜んでいて、殆どの方が持っていますが、一部の人が疲れなど体の**抵抗力が落ちた時**などによって、このウイルスの症状が出てきます。

帯状ヘルペス

水疱瘡にかかったあと、同じウイルスが又再発しておきる感染症です。このウイルスは体の神経に沿って水疱が現れ、**胸や背中に帯状にでてきます。**

その他頭や首、顔などによく出来ます。ウイルスが神経組織の特に**知覚神経を障害**するために、神経痛に似たピリピリした、締め付けられるような**痛み**を伴います。

(繰り返し起こすことはありません)

体の半側だけに発症するのが特徴です。



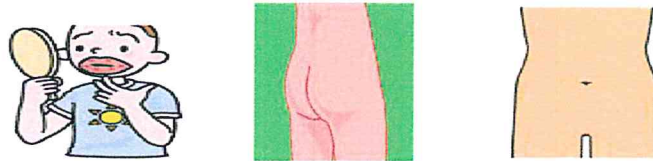
単純ヘルペス

★ **口唇ヘルペス**：口の周りに出来た単純ヘルペスと言う。(上半身はI型という)

★ **性器ヘルペス**：性器に出来たもの(下半身はII型という)水ぶくれが性器やおしりの周辺にできる。性行為感染症の一つです。

★ **ヘルペス脳炎**：単純ヘルペスI型(唾液)、II型(子宮分泌液や精液)により引き起こされ、これらの初感染時に起こることが多い。生後6ヶ月~1年の乳幼児や免疫不全症患者では重症化する。

ウイルスは神経に潜んで、**風邪や過労**など何らかのきっかけで増殖し始め、**知覚神経にそって皮膚**に現れます。(スキーや海水浴などで強い紫外線を浴た後も単純ヘルペスが起きやすい)



「症状」

唇や目の周りがピリピリする。

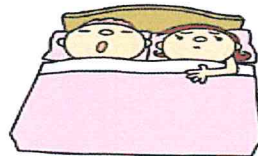
痛がゆく、皮膚に赤みがさし、**水疱**ができる。

水疱は固まって出来、膿んだり、ただれたりする。

かさぶたとなって1~2週間で治まる。

「予防」

十分な睡眠と規則正しい生活で再発予防を心がけましょう。



「治療」

抗ウイルス薬を用いる。症状や場所によって塗り薬、飲み薬、点滴などがあります。

外用薬(塗り薬)：患部に1日1~4回1週間塗布
ビダラビン、アシクロビル



内服薬：アシクロビル(内服薬) 1日1000mgを朝、昼、15時、夕食前、寝る前の5回
塩酸バラシクロビル 1日500mgを2回服用(頻りに再発する人は、唇や目の周りがピリピリし始めたなら早めに服用したほうが重症化しない)



点滴：アシクロビル一日3回、ビダラビンは1日1回(外来可)

(帯状ヘルペスや女性の性器ヘルペスなどで重症化した時)



大成会広報室